

会員各位

公益社団法人 埼玉県理学療法士会
会長 清宮 清美
事業局長 南本 浩之
高齢者福祉部長 茄子川知浩
(公文書番号にて公印省略)

ケアマネジメント研修会のお知らせ

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、平成 28 年度ケアマネジメント研修会を下記の通り企画致しました。今回、地域でご活躍されている介護支援専門員の方をお招きし、「在宅復帰の際、こんな情報がほしい」、「療法士からこんな意見を聞きたい」など、介護の視点から日頃感じている事などを中心にご報告頂きます。

また、医療機関の療法士においては、集中的かつ専門的な介入をする一方、在宅復帰に向けた調整が今まで以上に求められてきております。そこで急性期、回復期の療法士の方をお招きし、それぞれの立場から今後の専門職連携のあり方についてお話し頂きます。

病院から在宅への早期復帰や地域包括ケアシステムの構築が求められている昨今において、地域との関わり方を模索されている方、これから地域に出る中で不安を抱えている方も多いのではないのでしょうか。本研修会では地域の中の療法士の役割や関係職との関わり方を再認識し、医療-介護連携の発展の一助になればと考えております。

昨年度の研修会においては、セラピストだけでなく多くの介護支援専門員の皆様にもご参加頂き、有意義な意見交換の場となりました。好評につき、今年度も本研修会を企画させて頂いております。

多数のご参加を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

- 日時：平成 29 年 1 月 14 日(土) 14:00～16:30 (受付 13:30～)
- 場所：大宮ソニックシティビル 604 会議室
- テーマ：「医療機関からの退院に向けた専門職連携のあり方」
- 講師：古澤 浩生 氏 リハビリテーション天草病院 (理学療法士)
高野 利彦 氏 熊谷総合病院 (理学療法士)
- 対象：県士会会員、介護支援専門員
- 参加料：無料
- 定員：48 名

～プログラム～

13:30～14:00 受付

14:00～15:00 講演 「医療機関からの退院に向けた専門職連携のあり方 (仮)」
～理学療法士の立場から～ (急性期・回復期)

講師 1 高野 利彦 氏 熊谷総合病院 (理学療法士)

講師 2 古澤 浩生 氏 リハビリテーション天草病院 (理学療法士)

15:00～15:15 休憩

15:15～16:00 グループワーク

16:00～16:15 総評

16:20 終了

申し込み方法

FAXまたは申し込みフォームで以下の内容を記載の上、申し込みください。

- ① 所属機関及び部署名
- ② 氏名（フリガナ）
- ③ 職種
- ④ 経験年数
- ⑤ メールアドレス

宛先 FAX : 048-773-1249

申し込みフォーム

<https://ws.formzu.net/fgen/S83541401/>



研修会に関するお問い合わせ先

k.fukushi.pt@gmail.com

●締切：平成29年1月4日（水）必着

※締切から1週間以内に受講決定の案内をメールにてご連絡致します。FAXでの申し込みの方に関しましても、メールアドレスをご記入ください。

なお、参加人数に限りがございます。申し込み多数の場合、参加できないこともございますのでご了承ください。その際にも、こちらからご連絡させていただきます。

- その他：会場は公共施設のため多くの方が利用いたします。会場内に有料駐車場がございますが、本研修会で駐車場の確保はしておりません。出来る限り公共交通機関を利用しお越しください。



<ケアマネジメント研修会 申し込み用紙>

送付先：埼玉県理学療法士会事務室 宛

FAX：048-773-1249 申し込み締切：平成29年1月4日（水）必着

施設名：	TEL： FAX： メールアドレス：
------	--------------------------

	氏 名	職 種	経 験 年 数
1	フリガナ		
2	フリガナ		
3	フリガナ		
4	フリガナ		

在宅復帰に向けた多職種連携についてご意見がございましたらご記入ください

--